

10/15 神戸大学の柿を収穫・学校給食に



▲大学生のサポートで柿の根元をはさみで切る児童

九会小学校3年生42人が、神戸大学大学院農学研究科付属食資源教育研究センター（鷯野町）の協力で「柿の収穫体験」を行いました。児童たちは、同大農学部13人と一緒に渋柿を収穫。その後、二酸化炭素に浸す装置で渋みを取る方法などを学びました。後藤行佑（こうすけ）君は「大きな柿が収穫できた。給食で食べるのが楽しみ」と笑顔でした。

10/18 人権フィールドワークを開催



▲坑内労働についてガイドより説明を受ける参加者

加西市人権教育協議会は、人権課題を身近に体感いただくため人権フィールドワークを開催。生野銀山では、日本の近代化に貢献した同銀山の隆盛は、坑内労働者の過酷な労働に支えられたものであったこと、また教正寺（市川町）では、差別撤廃に尽力した清水喜市氏の活動を学び、参加者からは「参加してはじめて実感できたことがあった」などの感想がありました。

10/19 加西自慢の多彩な催し。じば産物産展



▲加西商工会議所青年部による子どもたちのねっぴ〜ダンス

加西商工会議所主催の「第14回じば産物産展」が県立フラワーセンターで開催されました。時折雨の降るあいにくの天気でしたが、家族連れら約9,000人が来場。加西市の地場産品の展示販売や飲食コーナー、ダンスや北条中学吹奏楽部などのステージ、ドローンの操縦体験など、訪れた参加者は思い思いに多彩な催しを楽しみました。

11/1 赤十字奉仕活動への功績を称えて



▲表彰された加西市赤十字奉仕団の皆さん

兵庫県公館で「令和元年兵庫県赤十字有功章等贈呈式」が開催されました。活動開始後5年以上の活動が顕著であった森本裕美子さん、東郷聖子さん、小西みどりさん、深江文子さん、中村千江美さんが地域奉仕団員の部で銀枠感謝状を贈呈されました。活動を支え、贈呈式にもご同行いただいた谷勝公代さん（加西市赤十字奉仕団委員長）も一緒に撮影いただきました。

タウンピックアップ

広告

広告

11/3 スポーツ少年団のつどいを開催



▲団対抗綱引きで歯を食いしばる団員

今年で31回目となる「加西市スポーツ少年団のつどい」が、加西南多目的広場で開催されました。

当日は、市内のスポーツ少年団24団体・約190名の皆さんが参加し、個人耐久なわとびや、各スポーツ少年団対抗で綱引きなどを行いました。楽しいプレーや、ファイトあふれるプレーも飛び出し、団員同士の交流を深める楽しい機会となりました。

11/6 北条高校オープンハイスクール



▲人間創造コースの説明を受ける中学生

11月5日、6日に北条高校でオープンハイスクールが実施され、市内外の中学生が北条高校を訪れました。体験活動発表では、在校生が魅力的な学校行事などを紹介。参加した中学生に向けて北条高校をPRしました。また個別相談会では、中学生が北条高校での学校生活について質問すると、在校生が親身になって答えていました。

11/7 フォトコンテストの入賞者



▲後光さす加西連峰 松尾研究さん(河内町)

6月～9月の加西の景色を撮影したフォトコンテストの入賞者が決定しました(敬称略)。

プリント部門 最優秀賞：松尾研究(河内町)

優 秀 賞：小林高子(田原町)、上原宏明(東長町)

佳 作：松尾研究(河内町)、阿佐美春夫(姫路市)

インスタ部門 優秀賞：

吉田卓也(小野市)、上塚憲一(明石市)、西野貴俊(北条町)

11/10 第1回かもんフェスタを開催



▲開会式の様子(賀茂地区ゆかりのラジオ体操をする皆さん)

賀茂地区ふるさと創造会議(山下光昭会長)で、子どもから高齢者までが参加できる笑顔あふれる機会を作ろうと、「第1回かもんフェスタ」が実施されました。当日は、グラウンドゴルフ、のど自慢、飲食物の提供、豪華賞品のあたるお楽しみ抽選会など楽しいイベントが催されました。天気にも恵まれ、賀茂小学校の校庭には多くの地域住民が集い、大いににぎわいました。

広告

広告